

株式会社 シモアラ

〔業種〕 建設業(総合工事業)・
製造業(木材・木製品製造業(家具を除く))

事業
計画名

高品質な木材を安定的に供給するための
製造環境の構築

- ◆代表者名 代表取締役 下荒 隆晴
- ◆設立年月日 昭和46年4月27日
- ◆所在地 〒922-0262
加賀市柏野町151
- ◆TEL 0761-77-2133
- ◆FAX 0761-77-2134
- ◆URL <https://shimoara.co.jp>
- ◆E-mail sa@shimoara.co.jp
- ◆従業員数 89名
- ◆資本金額 2000万円



導入した木材乾燥機

事業に取り組んだ経緯・背景

当社は主に石川県内の工務店やプレカット業者に対して、丸太から加工した木材を販売しています。近年、木造住宅におけるプレカット材普及に伴い、加工段階での寸法が安定した乾燥材ニーズが高まってきているため、乾燥機の導入を決めました。

本事業で乾燥機を導入することで、県内の木造住宅で一般的に使用されている杉材を機械乾燥し、最適条件と高付加価値で供給できることを目的とし取り組みました。

事業内容

・沿革

当社は昭和22年6月に現在地(石川県加賀市)にて木材仲買として創業し、昭和25年に製材業を開始しました。昭和46年4月に有限会社下荒製材所として法人成りして、昭和46年4月に建



製材品

設業を開始し、平成17年に株式会社シモアラに商号変更して現在に至ります。

平成18年にISO9001の認証取得し、平成22年にJAS認定工場の認定を得ております。

・事業概要

製材部門の安定した売先は59社で、関連会社の(株)中部日本プレカット、南加賀木材協組、サンダー(株)、長田材木(有)が大口取引先です。

仕入先は38社程度で、製品仕入れの主力は中国木材(株)、住友林業フォレストサービス(株)、岐阜県森林組合連合会で、原木の仕入れは能登木材総合センター、石川県森林組合連合会、福井県森林組合連合会から県産材及び間伐材の杉材を積極的に仕入れ、地域林業の活性化に貢献しております。

事業の成果

本事業では、乾燥機を導入して県産の杉材で高品質な乾燥材を安定的に製造するための乾燥条件について技術を確立させることとし、対象の製造材は下地材・桁材・母屋材としました。

条件は、「乾燥温度・湿度」「乾燥時間」「風の循環方法」を木材の大きさごとにデータ取りを行いました。

風の循環方法に関しては、木材が均等に乾燥するように、送風口を乾燥室の周囲を囲むように配置し、また乾燥温度・湿度、乾燥時間に関しては、温度を徐々に上昇させ、含水率が目標値(15%)となるまでに要する時間を測定し、十分に乾燥した際の木材の品質を調べました。当社は高品質な木材供給を強みとしていることから、床材等でも十分に使用できるようなツヤや質感が出るような設定を確立させました。



原木丸太

事業の現在の状況

乾燥業者利用ではコストは嵩み、天然乾燥では販売までのサイクルは長く、在庫の滞留も大きい本事業により、加工コスト削減と在庫サイクル短縮が実現できました。また、顧客需要に応じた生産が可能なることから販売量の増加、販売価格も高額になることから、競争力強化につながりました。



社内フロアー

〔得意分野〕

丸太の製材、加工から設計、建築までを一貫して対応できること。
製材・プレカットの両工場を有しているため、お客様の要望に応える住宅用建材を自社製造できること。

〔主要取引先〕

県内ハウスメーカー、公共事業団体

〔商品〕

木材、木製品、プレカット製品、注文住宅、商業施設等

〔代表者からの一言〕

乾燥機導入により、効率良く乾燥材下地の生産が可能になりました。

また、昨今のウッドショックによる国産材需要増加にも対応し、顧客の要望にお応えして行きます。



代表取締役 下荒 隆晴